

<報道発表資料>

令和7年7月16日

保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

令和7年度「結核の予防とがんを考えるつどい」の開催

～9月24日から30日は結核・呼吸器感染症予防週間、9月はがん征圧月間です～

結核の新規患者数は、近年減少傾向ですが、今もなお重大な感染症のひとつで、過去の病気ではありません。また、がんは、昭和56年から日本人の死亡原因の第1位であり、生涯のうちに日本人の2人に1人がかかる疾患です。

この度、結核及びがんの予防に関する正しい知識と理解を深めるため、専門家による結核を中心とした呼吸器感染症と、胃がんについての講演を行います。

【概要】

- 日 時 令和7年9月3日（水）
午後1時30分～午後4時（開場：午後1時）
- 会 場 京都市北文化会館
〒603-8142 京都市北区小山北上総町49番地の2（キタオオジタウン内）
（市営地下鉄北大路駅下車（出入口1番））
- 内 容 講演Ⅰ「令和時代の呼吸器感染症」
講師：独立行政法人国立病院機構近畿中央呼吸器センター
臨床研究センター 感染予防研究室長 倉原 優 氏
講演Ⅱ「胃がん：検診・健診から内視鏡治療まで」
講師：京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学
講師 土肥 統 氏
- 対 象 京都市民又は京都市内に通勤・通学されている方
- 定 員 390名（先着順による事前申込制）
- 参加費 無料
- 申込方法 以下の申込先に電話、FAX又は電子メールで必ず御予約ください。

【申込先】一般財団法人 京都予防医学センター

電話：075-811-9155（受付：午前9時～午後5時）

FAX：075-811-9138

電子メール：genki@kyotoyobouigaku.or.jp

【受付期間】令和7年8月1日（金）～令和7年9月1日（月）

※ お申込みには、住所、氏名（ふりがな）、電話番号が必要です。

※ 手話通訳、要約筆記が必要な方は、8月22日（金）までにお申し込みください。（申込時にその旨を御記載ください。）

● 主 催 京都市、京都府医師会、京都市地域女性連合会、京都予防医学センター

【結核について】

結核は、未だ我が国の主要な感染症の一つで、京都市では152人の患者（令和6年新規登録患者数速報値）が発生しています。

現在の高齢者は、若い頃に流行を経験し、既に結核に感染している人が多いといわれています。結核は、体力や免疫力の低下に伴い発病することがあり、京都市では、結核患者のうち、高齢者が約6割を占めています。

結核を疑う症状（咳、痰、発熱、だるさ、体重減少など）があれば、医療機関を受診しましょう。

※ 感染症法では、65歳以上の方は毎年結核健診を受けるように定められています。

【がんについて】

「がん」は昭和56年以来、日本人の死亡原因の第1位であり、死亡数と罹患(りかん)数は年々増加しています。主要死因別で見ると、他の疾病を大きく引き離しており、現在、日本人では、2人に1人が「がん」に罹患(りかん)し、男性の4人に1人、女性の6人に1人が「がん」により亡くなると言われています。

部位別のがん死亡数は、全体で肺がんが最も多く、大腸がん、膵臓がん、胃がんの順番となっています。

また、部位別のがん罹患(りかん)数は、全体で大腸がんが最も多く、続いて肺がん、胃がんの順番となっています。

<お問合せ先>

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

電話：075-222-4244

京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

電話：075-222-3419